

照札触札長屋風聞帳10 散り牡丹 坂岡真



ねづ 根津
かぐらざか 神楽坂
さんやほり 山谷堀
ばんちょう 番町
きたうまみち 北馬道
おんまやだに 御厩谷
きくさかだいまち 菊坂台町
こうじまち 麹町
したやどうほうちよう 下谷同朋町
よつやおおきど 四谷大木戸
やっこうじ 八つ小路
ひがしおおくぼむら 東大久保村
うきよこうじ 浮世小路
あおやまくぼちよう 青山久保町
いせちよう 伊勢町
あおやまひやくにんちよう 青山百人町
うおがし 魚河岸
はらじゆくむら 原宿村
てれふれちよう 照降町
しぶやみやまさざか 渋谷宮益坂
おおでんまちよう 大伝馬町
ぞうしがや きしぼじん 雑司ヶ谷 鬼子母神
とおりはたごちよう 通旅籠町
しばろげつちよう 芝露月町
たちばなちよう 橘町
しばはま 芝浜
よこやまちよう 横山町
みただいまち 三田台町
ひびやちよう 日比谷町
かちしんじゆく 品川歩行新宿
てっほうず 鉄砲洲

あさまさんざえもん 浅間三左衛門 (元上州富岡七日市藩士)
くすのきまさしげ 楠木正繁
よこかわかめし 横川釜飯)

おまつ (女房 出戻り 十分一屋)、おすず (娘)、おきち (次女)

またしち 又七 (おまつの弟)、じょうしゅうやとみぞう 上州屋富蔵 (糸屋 亡人)

やへえ 弥兵衛 (大家)

じんごろう 甚五郎 (地主 大工棟梁)、かんた 勘太 (若衆)

ゆうげつろうきんべえ 夕月楼金兵衛 (茶屋 一刻藻股千)

やおはんしろ 八尾半四郎 (南町定町廻り同心→用部屋手付同心 尻尾酢河岸)

絹代 (母)

はんべえ 半兵衛 (叔父) 一おつや (妾)

やぶもとげんえもん 藪本源右衛門 (会津藩江戸留守居配下)

てんどうとらのすけ 天童虎之介 (元会津藩士 青首尼呼女)

つついきいのかみまさのり 筒井紀伊守政徳 (南町奉行)

せんぞう 仙三 (御用聞き 廻り髪結い)

ならばやしひようご 檜林兵庫 (元徒目付)、ゆきの 雪乃 (娘 隠密同心)

とどろきじゅうない 轟十内 (豊後臼杵浪人) 一おせい (女房 洗濯女)、おきぬ (娘)、さこん 左近 (叔父)

なでしこ 撫子 (料亭百川の女将)

おくに (お針子^{はりこ})、おひろ (娘)

つきやまばいせん おんみょうじ
月山梅仙 (陰陽師 おびんずる)、おつた (情婦)

ならはらとうや つじいおりのすけ
榎原東弥 (浪人金 元会津藩士)、辻井織之助 (浪人金)

おがわもく えもん
小川奎右衛門 (浪人金 元幕臣)

くずまきしんじゅうろう
葛巻新十郎 (同心)、おみち (情婦)

もへい
茂平 (青山の岡っ引)

ひょうろく
六文銭の瓢六 (子悪党)

かじやまげき
梶山外記 (江戸留守居役)

よろいどぶんごろう
鎧戸文五郎 (岸和田藩江戸留守居配下横目付) 一すみれ (妻)、さき (娘)

しらいぎ えもん なみ
白井義右衛門 (勘定方組頭 半兵衛の義弟)、菜美 (娘)

さわじりゆうさぶろう
沢尻勇三郎 (勘定方)

あおやぎけんもつ かちめつけ
青柳監物 (本丸徒目付)

なかじまりょうのすけ おなんどかしら
中嶋良之輔 (御納戸頭)

なんばやかへい きぐし さとう
難波屋嘉平 (木櫛・砂糖)

ふくべに ざえもん
福部仁左衛門 (年番方与力筆頭)

いしばしもんど
石橋主水 (南町内与力)

まつだいらだんじょうだいひつのぶよし
松平弾正大弼信敬 (矢田藩主)

やまだまごべえ もりやく
山田孫兵衛 (矢田藩傳役)

みどうしんのじょう ゆうひつ
御堂新之丞 (祐筆)

あらふね げんぞう
荒船の源蔵 (賭場荒らし)

じょうしゅうやたつごろう
上州屋辰五郎 (口入屋)

やましろやじょうはち
山城屋定八 (古着商)